

推薦 (財)全日本交通安全協会

安全運転

こころが決め手

— 運転適性と交通事故 —



協力 交通安全研究所長
科学警察研究所特別研究員
医学博士 大塚博保

カラー 24分 ビデオ 73,500円 (字幕版共)
(税込価格) DVD 84,000円 (字幕版共)

製作 ■ 新生映画株式会社

安全運転、こころが決め手

— 運転適性と交通事故 —

製作意図

交通死亡事故の原因の上位を、安全不確認・漫然運転等、所謂「ボンヤリ・いい加減運転」が占めているのをご存知ですか？

事故防止のカギはドライバーの“こころ”次第と言えるのです。

ドライバー自身が事故に結びつきやすい性格や癖を良く知り、事故を起こさない運転を心掛けることが重要なのです。

そこで本映画では、事故を起こしやすい人とはどんな性格か、車を運転する上で注意すべき点は何か、具体的な事例を通して、分かり易く描き、安全運転を訴えます。

映画の内容

■プロローグ・・・事故原因の上位を占める「ほんやり、いい加減運転」

このことは、交通事故がドライバーの性格に起因し、運転適性が大きく関わっていることを示しています。

人間の性格と運転行動はどの様な関係があるのか、事故を起こしやすい性格とその対策を具体的な事例から見ていきます。

■事故に結びつきやすい性格のタイプとその対策

- ・事例1 「**気遣い型**」・・・神経質傾向と抑うつ性が共に強い人。
- ・事例2 「**無頓着型**」・・・気遣い型とは正反対の神経質傾向が弱い人。
何事にも大雑把でくよくよ考えないタイプ。
- ・事例3 「**せっかち型+注意散漫型**」・・・運転動作が速く、感情高揚性と自己顕示性が共に強い人。
- ・事例4 「**責任転嫁型**」・・・攻撃性が強く協調性に欠ける人。
- ・事例5 「**運転軽視型**」・・・状況判断が早いのが特徴。
自信過剰気味な慢心運転になりがち。

■その他の問題事例とその対策

- 「戸惑い型」・・・運転動作の正確さと速さとがまったく同じ場合。
右左折時や進路変更に戸惑って、無理をしやすいタイプ。
- 「じっくり型」・・・運転動作が遅い人。状況の変化についていけず、減速が遅れて、周りに目をくれず、むきになって走るタイプ。
- 「うっかり型」・・・複雑な交通場面で、確認に手間取り勝ちになるタイプ。

■こんな人たちが事故や違反を繰り返す

- ・だろー運転をする人・きちんと運転する気持ちになれない人
- ・事故を運や他人のせいだと信じ込んでいる人
- ・繰り返しの違反の果てが事故だと気がつかない人

製作 ■ 新生映画株式会社

〒150-0042 東京都渋谷区宇田川町6-20-403
TEL 03(3464)4841 FAX 03(3464)4855

配給